

相模だより

能開大のうごき

国費外国人留学生 第7期生が来日

現在、本校の長期課程には、平成4年度から始まった国費外国人留学生受け入れ事業により38名(表1)の国費外国人留学生が在籍しています。また、本年3月には第2期生が無事卒業したところです。本事業に基づく受け入れ対象国はインドネシア、マレーシア、フィリピンおよびタイの4カ国で毎年一定数を受け入れています。

さて、10月1日には第7期生にあたる10名(表2)が来日しました。この10名が実際に長期課程で勉学に励むのは明年4月からになりますが、それまでの半年間にわたって日本語の研修を受けるため毎年半年早くこの時期に来日することとなっているからです。来日した翌日の10月2日には、

表1 平成10年度長期課程
国費外国人留学生の出身国状況

出身国	1年	2年	3年	4年	計
インドネシア	3	4	1	4	12
マレーシア	1	3	2	1	7
フィリピン	1	2	3	1	7
タイ	3	1	4	4	12

表2 第7期生
出身国

出身国	人数
インドネシア	3
マレーシア	2
フィリピン	2
タイ	3

単位：人

留学生のみなさん



労働省の
寺岡外国人研修
推進室長のご祝辞

その日本語研修の開講式が行われ、労働省、雇用促進事業団本部からのご臨席をいただき、当留学生に励ましのお言葉をいただきました。そして現在、10名は一生懸命日本語の習得に励んでいます。

学位記伝達式

ご承知のとおり、学位授与機構の創設に伴い、平成3年度以降に本校の長期課程を卒業した者および研究課程を修了した者に対しては、当人の申請に基づき、同機構の審査のうえ「学士」または「修士」の学位が授与されることとなっています。

平成9年度の長期課程卒業生に対しては、申請をした217名全員に「学士」の学位がすでに卒業時に授与されています。

一方、研究課程修了者についても、学位の申請をした17名に対する学位授与機構による論文審査および口頭試問がこのたび終わり、その結果、申請者全員に「修士」の学位が授与されることとなり、その学位記の伝達式が9月29日校内で行われ、校長から一人ひとりへ手渡されました。



学位記が一人ひとりへ

学位取得者

研究課程修了者		長期課程卒業生	
申請者	修士取得者	申請者	学士取得者
17	17	217	217

平成10年度専門課程(前期) 修了式および 同専門課程(後期)入学式

本校で行われている専門課程の指導員訓練については、1年訓練および6ヵ月訓練が実施されています。そのうち4月入学の6ヵ月訓練(前期)が修了し、その修了式が9月25日行われました。

さらに続いて10月1日には、10月入学の6ヵ月訓練(後期)の入学式が行われました。



専門課程(後期)入学式から

ハイテクロボット 制御コース開講

平成10年度海外技術研修員集団研修課程として、「職業訓練指導員コース」がすでに開講されていますが、もう一つのコースとして、このたび「ハイテクロボット制御コース」が開講され、その開講式が9月21日開催されました。このコースの本校での研修期間は、平成10年9月21日から平成11年2月12日までで、マレーシア、メキシコ、パナマ、サウジアラビアおよびチュニジアからの計5名が研修を受けます。

このコースの目的は、開発途上国においてロボット制御関係の職業訓練業務に携わる上級指導員を対象として、ロボット制御分野における先進技術および関連知識を習得してもらうことにあります。そして、当該研修員の帰国後の指導、訓練の質的な向上を図ることでこの分野の人材養成を図り、ひいては

を図ることでこの分野の人材養成を図り、ひいては各国の技術水準の向上に協力するものです。

コースの具体内容は、自動化に必要なシステムの構成部品や機器の制御に必要な技術を実験や実習を通して学習することとなっています。

5名の研修員の
みなさん



懇親会場での
ひととき

第15回市民大学開催

例年夏から秋にかけて、本校では、相模原市教育委員会との共催で「市民大学」を開催しています。このねらいは、市民のみなさんに生涯学習の場として大学校を開放し、その学習意欲にこたえらるとともに地域社会との連携を図ることにあり、今までにも多数の参加をいただいています。

数えて第15回目となる今年は9月4日から10月23日にかけて、「日曜大工の科学」をテーマに開講記念講演を含めて全8回にわたって開催されました。



第15回市民大学